

たかおか

市議会 だより

No.83 6月定例会号
令和8年(2026年)8月1日発行

6月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	3P
一般質問(一括質問・一括答弁)	4P
委員会の動き	8P

編集■広報広聴委員会

発行■高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

「戸出七夕まつり」(たかおか市議会だより表紙写真 応募作品) 撮影: 山上 尊士

令和8年度
議会報告会を
開催いたします。

(詳しくは裏表紙をご覧ください)



市議会ホームページから過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議の録画映像は YouTube で配信しています。
パソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

ホームページは
こちら→



YouTube の
視聴はこちら→



補正予算・条例など

22議案を可決・承認・同意

一般質問に20人が登壇

6月定例会は11日に開会し、26日に閉会しました。

市長から令和8年度一般会計補正予算をはじめ21議案が、議員から1議案が提出され、全ての議案を可決・承認・同意しました。

今定例会では、一般質問に20人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・承認・同意した 主な議案等

条例

■市税賦課徴収条例の一部改正

令和8年度税制改正に伴い、所要の改正を行うもの（主なもの）。

(1) 固定資産税の免税点の見直し

	改正後
土地	30万円
家屋	30万円
償却資産	180万円

(施行期日)

令和9年4月1日

(2) 個人の市民税における住宅

ローン控除の適用期限延長

(施行期日)

令和9年1月1日

■国民健康保険条例の一部改正

子ども・子育て支援法の改正に伴い、国民健康保険税において子ども・子育て支援納付金を課税するもの。また、地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額及び軽減判定所得基準の見直しを行うもの。

(1) 子ども・子育て支援納付金の徴収

	新設
所得割	0.31%
均等割	1,330円
平等割	850円
18歳以上均等割	90円

(2) 賦課限度額の見直し及び新設

	改正後
基礎課税分	67万円
後期高齢者支援金等分	26万円
介護納付金分	17万円
子ども・子育て支援納付金分	3万円
計	113万円

(3) 軽減判定所得基準の見直し

軽減割合	改正後
7割	43万円 + (給与所得者等の数 - 1) × 10万円
5割	43万円 + 31万円 × 被保険者数等 + (給与所得者等の数 - 1) × 10万円
2割	43万円 + 57万円 × 被保険者数等 + (給与所得者等の数 - 1) × 10万円

その他

■高岡市総合計画基本構想

令和9年度から始まる新たな総合計画の基本構想を策定するもの。

■工事請負契約の締結

旧高岡市消防本部・旧高岡消防署庁舎を解体するもの。

契約金額 2億7610万円

■財産の取得

(1) 避難生活用トイレ資機材の取得

取得価格 4855万円

(2) 避難生活用ベッド資機材の取得

取得価格 2519万円

(3) 凍結防止剤散布車の取得

取得価格 2200万円

(4) 消防ポンプ自動車（二塚分団）の更新

取得価格 2248万円

(5) 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（高岡消防署）の更新

取得価格 9592万円

■市道路線の認定及び廃止

道路法の規定に基づき、市道路線を認定及び廃止するもの。

(認定) 10路線、延長1.4km

(廃止) 1路線、延長0.04km

人事

■固定資産評価員

山本 真弘氏（新任）

報告

■専決処分報告

地方税法の改正に伴い、市税賦課徴収条例を一部改正したものの。

(1) 軽自動車税の環境性能割の廃止及び種別割の名称変更

(2) 電気軽自動車及び天然ガス軽自動車について、軽自動車税のグリーン化特例の適用期限を令和10年3月31日まで延長

(3) 固定資産税の負担軽減措置等の拡充・延長

・バリアフリー改修が行われた特別特定建築物に係る固定資産税について、3分の1を減額

・令和6年能登半島地震の被災住宅用地について、市長が住宅用地として使用不能と認める場合は、課税標準の特例措置の適用期間を令和9年度分まで延長

意見書

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣、内閣官房長官に提出しました。

■「核兵器のない世界」の実現に向けた取組の推進を求め

る意見書

本市議会は平成18年3月、「平和都市宣言」に関する決議



利長くん

を全会一致で可決し、「すべての国の核兵器の廃絶を全世界に強く訴える」「国是である『核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず』の非核三原則を将来にわたり厳守する」ことを決意している。現在、ロシアによるウクライナ侵略の長期化や中東情勢の緊迫化など、国際社会を取り巻く安全保障環境は厳しさを増しており、核兵器を巡る情勢も予断を許さない状況にある。こうした中にあっても、広島・長崎の被爆の実相と核兵器の非人道性を後世に伝え、「核兵器のない世界」の実現に向けた努力を継続することは、唯一の戦争被爆国である我が国の重要な使命である。よって、国会および政府におかれては、国是である非核三原則を堅持するとともに、核兵器不拡散条約（NPT）体制の維持・強化を図りながら、核兵器保有国と非保有国の橋渡し役として、核軍縮及び核不拡散に向けた現実的かつ実践的な取組を一層推進し、「核兵器のない世界」の実現に向けて主導的な役割を果たされるよう強く要望する。

議会日誌

3月定例会後～6月定例会前

- 3月24日 広報広聴委員会
4月10日 広報広聴委員会
20日 総務文教常任委員会
議会改革検討委員会
産業建設常任委員会
代表者会議
24日 民生病院常任委員会
5月12日 代表者会議
18日 議員説明会
広報広聴委員会
19日～21日
議会運営委員会行政視察
22日 産業建設常任委員会
議員協議会
25日 公共施設のあり方検討特別委員会
26日 民生病院常任委員会
28日 総務文教常任委員会
議会運営委員会
6月 3日 広報広聴委員会
議会運営委員会
代表者会議
5日 正副常任委員長会議
8日 公共施設のあり方検討特別委員会
9日 港湾・交通・観光対策特別委員会

6月定例会

- 6月11日 議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
16日 議会運営委員会
本会議(一般質問(一括))
17日 本会議(一般質問(一括))
18日 本会議(一般質問(一括))
総合計画特別委員会
総務文教常任委員会
19日 代表者会議
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
22日 総合計画特別委員会
総務文教常任委員会
24日 議会運営委員会
総合計画特別委員会
26日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会

議決結果一覧表(令和8年6月定例会)

[議案]

番号	件名	結果
第47号	令和8年度一般会計補正予算(第1号) 1億1,325万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・公共交通活性化事業 2,200万円 ・高岡古城公園維持管理事業 1,864万円 ・住民基本台帳ネットワークシステム管理事業 1,187万円 など	可決
第48号	令和8年度高岡市民病院事業会計補正予算(第1号)	
第49号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 「監査委員条例の一部改正」 「市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正」 「高岡市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正」 「上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正」	
第50号	市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	
第51号	地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正	
第52号	家庭的保育事業等又は乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部改正	
第53号	特定教育・保育施設、特定地域型保育事業及び特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第54号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	
第55号	印鑑条例の一部を改正する条例	
第56号	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	
第57号	総合計画基本構想	
第58号	工事請負契約の締結 (消防本部・高岡消防署庁舎解体工事)	
第59号	財産の取得(避難生活用トイレ資機材)	
第60号	財産の取得(避難生活用ベッド資機材)	
第61号	財産の取得(凍結防止剤散布車)	
第62号	財産の取得(消防ポンプ自動車)	
第63号	財産の取得(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車)	
第64号	市道路線の認定及び廃止	
第65号	令和8年度一般会計補正予算(第2号) 6,635万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・ものづくり持続的成長推進事業 2,400万円 ・物価高対策・地域経済活性化事業 1,550万円 ・電気料金(特別高圧)高騰対策事業 1,200万円 など	
第66号	固定資産評価員の選任について同意を求める件	同意

[報告]

番号	件名	結果
第3号	専決処分の報告(市税賦課徴収条例の一部改正)	承認

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第2号	「核兵器のない世界」の実現に向けた取組の推進を求める意見書	可決

いずれも、全会一致で可決・承認・同意されました。

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、20人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



水口 清志
同志会

水口議員の
質問の様子はこちら▼



市政運営の進め方

問 高岡の未来に期待を持てるまちづくりを進めるためには、市民・議会・行政の信頼関係が重要と考えるが、どのような考え方で市政運営を進めていくのか。

市長 市政運営を進める上での根幹は、市民との対話を通じて信頼関係の構築にある。議会とは真摯に議論を重ねること、信頼関係を構築したい。ワクワクする高岡の実現のため、市民・議会・行政が丸となって誇りある高岡を築いていきたい。

地域経済対策

問 国の補正予算成立や中東情勢等の影響を踏まえた対応は。
市長 国や県の対策と連動した各種支援による効果が一刻



高木 敬介
新・高岡愛

高木議員の
質問の様子はこちら▼



避難生活環境の改善

問 避難生活環境の改善を図るための取組と資機材等の配備予定は。

総務部長 国の交付金を活用し、避難生活環境の改善のため、資機材の整備を進めている。令和8年度は、移動式エアコンやジェットヒーター等を購入し、拠点避難所である市内の各小学校に加え、全ての中学校に配備する。

民間プールの活用

問 学校の授業における民間プール活用の考え方は。
教育長 施設の老朽化等によりプールの使用が困難となっ

た場合には、送迎時の安全性や移動時間のほか、改修もしくは民間プール利用にかかる費用対効果や民間施設の受け入れ態勢などを総合的に判断し、必要に応じて民間プール等の活用も検討していきたい。



植野 佳奈
新・高岡愛

植野議員の
質問の様子はこちら▼



旧ダイエー跡地の購入

問 土地の鑑定評価額を1.17億円上回る8.6億円で契約、購入した理由は。また、誰が取得価格の最終判断を下したのか。

市長政策部長 本市のまちづくりにとって、重要な土地であるとの認識から、このような判断を行った。最終判断については、当時の市長を含む政策調整会議で決定した。

土地取得価格の基準

問 土地開発公社業務方法書

に新たに取得価格基準条項を設けては。また、用途の定まらない土地の取得は慎重べきでは。

総務部長 土地開発公社は、独自に取得価格や取得の可否を判断できず、市の政策決定と指示に基づき事業用地の取得を行っている。今後、市で取得価格の妥当性を担保できる仕組みについて検討したい。



熊木 義城
新・高岡愛

熊木議員の
質問の様子はこちら▼



新総合体育館の整備

問 新総合体育館の整備について問う。

(1) 初期費用と維持管理コストを含め、財政への影響は。
(2) 利用者や関係者の声をどのように集め、反映するのか。

総務部長 (1) 整備時は国・県等の補助金、より有利な交付税措置のある事業債等を有効活用する。維持管理コストは既存施設の集約化や、高効率設備導入により現状と同程度以下になると考えられる。財政の健全性を堅持し、市財政への影響を最小限に抑えてい

きたい。
教育長 (2) 関係する競技団体ごとに市の考え方を説明しており、その中で施設規模や仕様の意見を伺っている。取りまとめた意見は競技団体や関係団体と情報共有を行い、整備費用や維持管理経費なども踏まえながら、できる限り施設整備に反映させていきたい。



山野井 拓也
新・高岡愛

山野井議員の
質問の様子はこちら▼



旧ダイエー跡地の活用

問 旧ダイエー跡地について問う。

(1) 今後の利活用に対する考えは。

(2) スピード感をもって方針決定すべきと考えるが、見解は。
市長政策部長 (1) 都市計画マ

スタープランにおいて、高岡駅周辺は県西部地域の交通結節点として、多様な高次都市機能を集約するゾーンとしている。旧ダイエー跡地は、このエリアに含まれるため、まちづくりにおいて重要な土地と認識しており、有効な利活用について検討していく。

(2)まちづくりへの影響の大きさを考慮すると、事業効果や実現性、財政負担等について、丁寧な議論を積み重ねていくことも必要である。スピード感を意識しつつ、最善の方針決定ができるよう努める。



田中 勝文
同志会

田中議員の
質問の様子はこちら



庄川流域の環境保全

田中 勝文 岐阜県高山市六所地区において産業廃棄物処理施設の建設が計画されていることから、関係自治体と連携し、情報収集や情報共有に取り組んでは。

生活環境文化部長 岐阜県において、計画内容等の審査が進められていると認識している。現在、事業者が実施している生活環境影響調査の結果等を踏まえ、引き続き関係自治体と連携しながら、情報収集や情報共有に努め、動向を注視していきたい。

市営合葬墓の整備

田中 勝文 身寄りのない方の不安の軽減や無縁墓対策の観点から、

市営合葬墓の整備について検討すべきでは。

生活環境文化部長 市民が所有する墓の状況や永代供養施設の需要を把握するため、令和8年度に墓地等に関する意識調査を実施し、その結果を踏まえ、整備を検討したい。



上田 武
立憲民主・
社民議員団

上田議員の
質問の様子はこちら



熱中症対策

田中 勝文 関係機関と連携して、強力に推し進めては。

福祉保健部長 本市では、高齢者施設等の事業者、熱中症予防の普及や啓発や注意喚起を依頼しているほか、民生委員や地域包括支援センターに協力をいただき、一人暮らし高齢者の見守りや声かけを行っている。今後も、様々な機会を捉え、関係機関等と連携し、対策を推進していく。

平和教育の推進

田中 勝文 富山大空襲展の取組について、子どもたちも含め、市民にどのような周知するのか。福祉保健部長 特に戦争を知

らない若い世代に理解していただくよう、全ての児童生徒にチラシを配布するほか、市民に対しては、市公式LINE等で案内する予定である。



梅島 清香
同志会

梅島議員の
質問の様子はこちら



児童手当の受給者変更

田中 勝文 ギャンブル依存症やDVが併存する場合の、児童手当の受給者変更に必要な書類と手続きを周知しては。

福祉保健部長 配偶者のギャンブル依存などの困難を抱える方が市や関係機関の相談窓口につながる事が重要である。市ホームページで児童手当の相談に応じていることを案内するとともに、関係機関を通じて周知を図り、相談しやすい環境づくりに努める。

剪定枝回収リサイクル

田中 勝文 今後の展開は。
生活環境文化部長 令和8年度は、より多くの方が不便なく搬入できるよう、開催場所を増やすほか、対象エリアごとに平日を含む開催や複数個

所での同日開催を検討しているところであり、更なる利便性の向上を図っていく。



山上 尊士
公明党

山上議員の
質問の様子はこちら



クマ対策

田中 勝文 AIカメラの活用状況は。また、ICT等の先端技術を活用しては。

産業振興部長 令和4年度にAIカメラを4台導入し、これまでに4件、クマを検出した。クマの捕獲等の対応のほか、寄せ付けない取組を進めることが重要と考えている。その対応としてICT等の先端技術の活用が有効と考えており、調査研究していきたい。

防災対策

田中 勝文 誰一人取り残さない防災対策について、目指すべき姿は。

市長 公助、自助、共助を高いレベルで揃えることが不可欠である。各地区での地区防災計画の策定、個々の要支援者に応じた個別避難計画の具体化、福祉関係機関との連携

強化により、目指すべき防災対策につながると考えている。



水越 進一
自民党無派閥会

水越議員の
質問の様子はこちら



不登校児童生徒への対応

田中 勝文 小学校給食費の無償化が進む中、不登校の家庭や、フリースクール等に通う家庭に対して、どのように経済的支援の公平性を担保するのか。

教育長 国からの指針を受け、やむを得ない事情で学校給食を喫食することができない小学生の家庭への対応方法について、他市の動向も踏まえて検討を進めている。

四屋地区の水害対策

田中 勝文 新たに導入される排水ポンプの運用方法は。

上下水道局長 浸水被害の発生した場所に排水ポンプを持つていき速やかに作業を行いたい。しかし、ポンプの設置場所や排水先の確保などから、作業できるところは限られる。このため、現時点では、四屋地区の千保川付近での利用をメインに考えており、設置か

ら撤去も含め、民間業者に委託している。



酒井 善広
同志会



学習専用端末の利用

問 学習専用端末を利用した授業が行われる中、小学校低学年において紙ベースの教科書を求める動きがあるが、本市の対応は。

教育長 紙の教科書と学習専用端末のそれぞれの良さを生かし、発達段階や学習場面に合わせ、組み合わせを工夫し効果的に活用している。

市民協働型地域交通システム

問 運行状況と今後の見通しは。また、市民にやさしい公共交通における位置づけは。

市長政策部長 市内5地区で運行されており、導入に向けた取組が進む戸出地区では、令和8年度、とやま生活協同組合と連携した実証運行を予定している。市民協働型地域交通システムは重要な施策と位置付けており、導入を検討する地区からの相談にきめ細

やかに対応し、普及拡大を図っていきたい。



八田 一弥
高岡忍者会



新総合体育館の仕様

問 特定の競技に特化すべきと考えるが、アイディアの公募、企業やスポーツ業界との情報交換を行っている。

教育長 新たな体育館については、幅広い市民の方々の活動を支えることのできる利便性が高い施設となることが肝要である。競技団体等と情報交換を行い、各種スポーツに応じた設備や仕様、適切な規模等を検討していきたい。

夜間照明の利用料減免

問 子どもたちがグラウンドの夜間照明を使用する際の利用料を減免しては。

教育長 現在、夜間照明を利用している団体のほとんどが、スポーツ少年団やクラブチームである。毎年度ランプ交換等の維持管理経費が必要であり、受益者負担の観点からも減免は難しいと考えている。



筏井 哲治
同志会



新総合体育館

問 スポーツコアに整備する場合、立地を生かし、スポーツにとどまらない多機能型施設として整備し、地域経済の活性化につなげるべきでは。

教育長 まずは市民のスポーツ活動や競技団体にとって利便性の高い規模や仕様とすることが肝要である。周辺の都市機能と連携し、地域経済の活性化が図られるよう関係部局と調査研究していきたい。

新高岡駅周辺のまちづくり

問 新高岡駅周辺エリアのまちづくりのランドデザインをどのように描いていくのか。

市長 新高岡駅周辺は広域的な玄関口で、県西部の交通の中心でもある。多くの方が集まる拠点となっており、更なる交流を生み出す総合体育館の整備を進める必要がある。周辺の立地環境により好循環を生み出し、更に交流が進むエリアにしたい。



中川 加津代
Kirari-きらり-



旧ダイエー跡地

問 旧ダイエー跡地について問う。

(1)購入額と不動産鑑定評価額に約1億2千万円の差異があったことが明らかに、市民は強い不信任を抱いているが、市として説明責任を果たすべきでは。

(2)活用については、未来志向で考えていくとのことだが、いつまでに用途をつけるのか。

市長 (1)当該土地の取得をめぐって市民の中で様々な意見があるのは承知している。当時、売り手と買い手との交渉で妥当と判断して取得に至ったものである。

市長政策部長 (2)事業の効果や実現性、財政負担等について、一定の時間をかけて活用具体化を図っていくことも必要と考えている。現時点でいつとは具体的に申し上げることはできないが、できるだけ早く示せるよう検討していきたい。



塚本 政彦
新・高岡愛



スカイバス高岡

問 期間限定運行されたスカイバス高岡の実績と反響は。

産業振興部長 スカイバス高岡は、令和7年9月12日から10月13日まで運行し、目標値を上回る、総乗客数3200人を記録した。利用者からは、「最高の体験だった」といった声が寄せられ、観光誘客や地域魅力の発信に向けての一定の手応えを得られた。

高岡城跡の魅力向上

問 高岡城ARを充実させ、高岡城跡の魅力向上を図っては。

教育長 AR技術の活用は、築城当時の建造物が残っていない高岡城跡の魅力向上につながるものと考えている。このため、可動式の引橋や鍛冶丸の土塁等をARで表示し、難攻不落の高岡城を体感できるようにしている。今後ともARを用いた高岡城跡の魅力向上を検討していきたい。



新開 広恵
公明党

新開議員の
質問の様子はこちら



林 貴文
新・高岡愛

林議員の
質問の様子はこちら



本田 利麻
同志会

本田議員の
質問の様子はこちら



石須 大雄
立憲民主・
社民議員団

石須議員の
質問の様子はこちら



高岡 宏和
同志会

高岡議員の
質問の様子はこちら



空き家対策

問 所有者等が不明の空き家について、現状と対策は。

都市創造部長 所有者等が不明になる前に、たかおか空き家除却支援事業による空き家除却の支援を行い、空き家の発生防止に取り組んでいる。加えて、令和8年度からは、所有者等が不明になった空き家への自治会の取組に対し、まちぐるみ空き家対策危険防止支援事業の拡充により、弁護士への相談費用等の支援を開始したところである。

観光交流の推進

問 弥栄節とおわら風の盆の連携により、観光振興や文化継承につなげては。

産業振興部長 古い街並みでの町流しという点で類似しており、本市への関心を高め、観光振興にも期待できる。保存会や地域から連携について相談があった際、どのような支援ができるか検討したい。

震災からの復興への取組

問 歴史的な建造物について、民間による利活用の動きもあるが、本市の復興や地域活性化の観点からの受け止めは。

都市創造部長 棚田家の建物の民間活用の動きは、地域の魅力向上や交流人口の拡大、まちに潜在する歴史的な建物の更なる利活用の機運醸成にもつながると期待している。

アートの取組

問 美術館事業と地域イベントとの連携を強化し、交流人口の拡大や地域活性化につなげては。

生活環境文化部長 令和8年10月に勝興寺等でふしきの「ふ」芸術祭が開催され、美術館で開催するタグチアートコレクション展との連携事業を予定している。相互の来場者増を図るとともに、新たな交流のきっかけとなることを期待している。

新総合体育館の整備方針

問 段階的整備としてメインアリーナの整備を進める考えを示しているが、大会開催機能を考慮した場合、サブアリーナを含めた一体的な整備も検討すべきでは。

教育長 今後の財政需要等を考慮した場合、一度に総合体育館としての機能整備を行うことは難しい。一方、老朽化している市民体育館の代替施設確保は急務であり、まずは将来的なメインアリーナを整備することで、現在のスポーツ需要に対応していきたい。

夢のある政策と将来像

問 市民に夢のある政策や将来像を示すべきでは。

市長 高岡古城公園の磨き上げ、山町筋や中心市街地一帯の魅力向上など、明るく夢あふれる施策を打ち出してきた。市民に夢や希望を感じてもらえるよう、今後もワクワクする施策に取り組んでいきたい。

伏木地区の復興

問 雨晴駅周辺・伏木地区おもてなしブラッシュアップ事業について問う。

(1)受入態勢の充実とは具体的にどのようなことを行うのか。
(2)この取組を契機に、今後の復興はもとより、伏木地区が元気になる観光誘客を継続的に進めるべきでは。

産業振興部長 (1)雨晴駅周辺を訪れる観光客を対象としたアンケート調査を行い、観光客の属性やニーズ、移動方法や消費行動、観光情報の収集方法等を収集・分析し、受入環境整備の方向性や実効性の高い具体的な取組を検討する。

市長 (2)雨晴を訪れる観光客に伏木地区の観光施設等にも訪問してもらい、震災からの復興の一助になってほしい。アンケート結果を参考としながら、雨晴効果が伏木地区全体にも波及するかを検討し、政策につなげていきたい。

公共施設のロードマップ

問 個別施設ごとの議論にとどまらず、公共施設全体のロードマップを市民に示して議論すべきと考えるが、見解は。

市長政策部長 公共施設の具体的な方針については公共施設再編計画等で示している。これを通じて施設全体の状況を示しつつ、個別施設ごとの丁寧な説明や議論も行い、バランスよく進めたい。

広域連携

問 とやま呉西圏域の取組において、今後どのように連携を高めていくのか。

市長政策部長 県西部6市の連携を強化しながら、多様なステークホルダーの参画等を促しつつ、様々な施策を展開していきたい。また首長同士が日頃から親交を深め、共通の課題に本音で話し合い、議論を深めることは大変意義があることと考える。

委員会の動き

常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑と当局からの答弁は次のとおりです。

○民生病院常任委員会

問 燃料費の増加などにより、令和7年3月、県において一般公衆浴場の入浴料統制額が30円引き上げられたが、入浴料統制額の引き上げ後のこの1年間でどれくらい燃料費が増加したのか。

答 一般公衆浴場では、主に重油が燃料として使われており、資源エネルギー庁の石油製品価格調査によると、中部局における小型ローリーによる

○産業建設常任委員会

問 近年、凍結防止剤散布車の稼働日数が増えていると思うが、現状の4台で足りているのか。

答 4台あるうち、実際に使っているのは3台であり、1台は予備車として所有していることから、現状で対応可能と判断している。また、凍結防止剤散布車は、降雪時というより、路面の凍結により滑りやすい箇所にあらかじめ散布するものである。

る重油価格は、税込価格で、令和7年4月は1リットルあたり120.8円であったものが令和8年4月には1リットルあたり148.7円に上がっている。

9月定例会の予定

9月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、8月26日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 2日(木) 11時 議員協議会
13時 本会議(提案理由説明)
- 8日(木) 10時 本会議(代表質問)
- 11日(金) 9時 議会運営委員会
10時 本会議(一般質問(一括))
- 14日(金) 10時 本会議(一般質問(一括))
本会議終了後*
水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 15日(金) 10時 本会議
(一般質問(一括)予備日)
- 16日(金) 9時 代表者会議
10時 民生病院常任委員会
13時 産業建設常任委員会
- 17日(金) 10時 議会運営委員会
13時 総務文教常任委員会
- 24日(金) 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議

*一般質問が15日に行われる場合は、「水道病院決算特別委員会」及び「決算特別委員会」は、15日の本会議終了後に開催します。

♣ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

議会報告会を開催します

議会での審査内容等を報告するとともに、市民の皆様と市政に関する意見交換を行うワークショップを行います。皆様からのご意見・ご提案を今後の議会活動に生かしてまいります。是非ご参加ください。

日時▶10月5日(月) 19時～

場所▶ウイング・ウイング高岡 4階ホール

定員▶40名程度(先着順)

申込方法▶次の方法での事前申込み制となります。

●FAXの場合

氏名、年齢、住所、電話番号、Eメールアドレスと「議会報告会に参加希望」と明記の上、次の番号まで送信してください。

FAX 0766-20-1534

●インターネットの場合

右記の二次元コードから、必要な事項を入力し、申し込みください。

詳しい内容、応募はこちら▶



市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

3月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和8年4月	—	5人
5月	—	2人
6月	82人	17人

用語解説コーナー
AR(拡張現実)
現実世界に仮想世界を重ね合わせて表示する技術を指す言葉。

※6ページ掲載

編集後記

最近、地震や台風をはじめ、線状降水帯による大雨など、自然災害がより一層激甚化・頻発化しております。また、中東情勢の悪化による物価高騰やナフサショックが市民生活に大きな影響を与えております。そのような中で6月定例会が開催されました。

今定例会では、様々な市政課題に関し、市民の方々からいただいた声を届けるべく、20名の議員が一般質問に登壇しました。山積する様々な課題の解決へ向け、私たち議員が一人でも多くの市民の方々の声を届け、多様な意見をもとに、活発な議論を重ね、建設的な意見を出し合っていくことが重要です。

高岡市がよりよい方向へと進んでいけるように、我々議員一人ひとりが互いに切磋琢磨し、全力で取り組んでまいります。
(山上記)

★編集委員

◎熊木 ○酒井

山野井、植野、山上、梅島、田中、筏井、高岡、上田

(◎委員長 ○副委員長)